

## リスクマネジメント研修会

# 医療事故の現状を知り 予測される産科出血を考える

日時:2016年10月22日(土)10:00~17:30

会場:とわ助産院

参加人数:32名(会員20名 非会員12名)



聖マリアンナ医科大学  
産婦人科学准教授  
長谷川潤一氏  
演題:胎盤異常と産科出血の  
リスクマネジメント



神奈川県立  
こども医療センター  
産婦人科部長  
石川浩史氏  
演題:医療事故の現場を知る

### 主催者から

お二人の講師の先生方に具体的でわかりやすいご講演をしていただき、参加者(スタッフを含め)とても有意義な研修会でした。参加者も多く、積極的で真面目な参加姿勢を感じました。また、グループワークにも真剣に取り組んでいただけました。講義中の話し声がうるさい、空調が寒いなどのご意見や、名札を準備してほしいというご要望もいただき、来年度に向けて改善していきたいと考えています。



### 参加者から(アンケートの結果より)

参加者はスタッフ以外で27名、アンケートの回答者は25名(会員14名、非会員11名) 会員の所属は勤務部会7名、助産所部会4名、保健指導部会2名、無回答1名でした。

【胎盤異常と産科出血】については『非常に良かった』と『良かった』という回答の合計が100%で「具体的でわかりやすかった」「何をすべきかイメージできた」などのご意見がありました。

【医療事故の現場を知る】については合計92%で「医療事故や事故調の現状が分かった」などのご意見があった。グループワークと発表についても合計84%で「事例に沿って活発な意見交換ができた」などのご意見でした。

